



2015～2018年度活動報告

無所属 39歳

和光市の皆さまにお配りすること170万枚を突破! 埼玉県議会議員 県政報告



発行元 埼玉県議会議員 井上わたる事務所
連絡先 (埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)

〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18
アントワープ平岡503号室
TEL:048-424-3684 / FAX:048-424-3854
E-mail: inoue_airline@yahoo.co.jp

井上わたるの くば配るホームページ第67号

あなたは **173万7965** 番目の読者です 前号までにお届けした枚数です

皆さまから与えていただいた**4年間の活動**を凝縮してお伝えしてまいります



井上 県を動かし和光をかえ 変える

あなたの「気づき」が和光を変えています

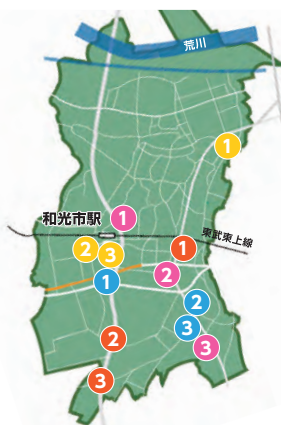
「県は遠い存在」と考える方もいるかもしれませんが、市内を走る旧川越街道もオリンピック道路も“県道”なので県にしか工事ができません。越戸川や白子川の管理や洪水対策も県の仕事です。信号機の設置も埼玉県警の管轄です。このように県は和光市での暮らし

に様々な関わりを持っています。私はこの8年間、「県を動かし和光を変える」という想いで、和光市発展のため、県の事業採択・予算決定に向けて取り組んでまいりました。

この「架け橋プロジェクト」は、市民の皆さまから県道や信号・交通標記等で気になる箇所をご連絡いただき、県との架け橋となって伝える取組です。最近の実現事例の一端をご紹介します。

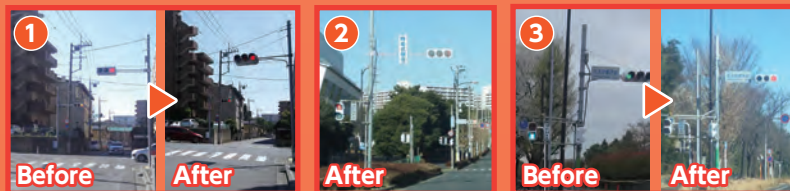
横断歩道の引き直し

- ①西高島平スカイハイツ(スギ薬局)前 横断歩道
- ②バス通り
- (1)SoftBank和光店前(交差点) 横断歩道
- (2)田中医院前(丁字路)横断歩道
- ③和光市駅南口 ファミリーマート前 横断歩道



信号のLED化

- ①古美山橋交差点の丸山台側(牛井の吉野家の下)
- ②和光樹林公園 交差点
- ③司法研修所(ゆめあい和光周辺)交差点



路面標示の引き直し

- ①第三小前「スクールゾーン」表示
- ②イエローハット和光白子店裏「止まれ」表示
- ③大和すみれ幼稚園前「止まれ」表示



信号調整

- ①外環側道(しもにいくら保育園付近)曲がった信号の向き調整
- ②写研付近 曲がった信号の向き調整
- ③第五小学校交差点の「島忠⇄ココス」間の信号5秒延長
(※足腰の悪い方等も渡り切れるように青信号の時間を延ばしました)



井上 届け

皆さまの声は県に
しっかり届いています

私は「県議とは、市民の声や和光市役所の声を県に届ける架け橋」と考え、日々活動しています。皆さまからお寄せいただくご相談やご提言を、県の関係部署と共に解決の道を探ります。その最たるものが先述の「架け橋プロジェクト」であり、毎年の「予算要望活動」です。ここでは「和光市に関わる地元要望」の一部を紹介します。



上田知事に要望書を提出

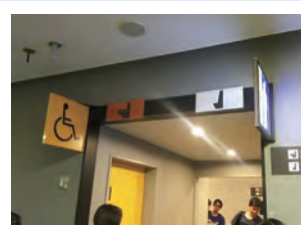
- 国道254号バイパスの都内延伸
- 和光市駅北口周辺道路の歩道の整備
- 新倉ロータリーの交差点(スーパーいなげやの先の外環側道部分・光が丘方面行き)への信号機の早期設置 など

井上 提言を形にする

井上が進める
イノベーション
(新しい仕組みづくり)

私は議員として常に高くアンテナを張って、他自治体や民間等における先進事例を埼玉県に取り入れられるように提言を重ねてきました。私の提言が形になった事例の一つをご紹介します。

埼玉県では、2019年にはラグビーワールドカップ、そして2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。その会場となる「熊谷ラグビー場(2017年にリニューアル工事完成)」や「さいたまスーパーアリーナ(バスケットボールの競技会場)」では、私が提言した「男性トイレの行列対策」が利便性向上・おもてなしの一環として取り入れられました。



さいたまスーパーアリーナの事例



熊谷ラグビー場の事例

これからも様々な分野で新しい発言・提言を形にしていきたいと思います!

関連 TOPICS

和光市は2020年東京オリンピック「射撃競技」の開催地です。市民みんなで盛り上げてまいりましょう!



県を動かし 和光を変える



井上 つな 繋げる

市と県を繋ぐわたる架け橋

この8年間、上田清司埼玉県知事と松本武洋和光市長と共に連携を強化し、市政・県政双方の発展に務めてきました。これからも「和光を埼玉の要にする」との決意で引き続き知事、市長と力を合わせてまいります。

井上 こうどう 行動する

フットワーク軽く行動する
議員を目指しています

議会で県に提言するだけでなく、自ら行動し、市民の要望を実現に繋がります。最近では、皆さまからご要望の多い「和光市駅⇄埼玉病院へのバス増便」「成増⇄総合福祉会館(ゆめあい和光)の新設」のため、東武バスウエスト本社(さいたま市北区)を訪問しました。今後も粘り強く交渉を続けます。



井上 プロフィール

県議としての8年間と共に
これまでの39年間を紹介します

昭和54年10月1日生まれ。父親の転勤により東京、名古屋、広島、兵庫などで生活。平成7年阪神大震災に被災。当時の政府や自治体の対応に問題を感じ、「人の暮らし・命を守る政治家になる」と決意。妻と長女、長男の4人暮らし。子育てしながら議員活動を行う。

- 平成14年：立命館大学法学部環境生活法コース卒業
- 平成14年～19年：福祉・医療系人材派遣会社にて介護・看護職の就業支援に携わる。
- 平成19年～23年：和光市議会議員を務める。この年の選挙で「本人」の旗を掲げて駅頭や自転車で活動。以来、和光市における「元祖・本人」の異名をとる。
- 平成23年～：県議会議員1期目。無所属議員の同志と共に活動スタート。
- 平成27年～：県議会議員2期目。会派「無所属県民会議」を結成。政務調査会長を務める。現在に至る。

市議時代の主な実績

- 『和光市にもゆるキャラを』と提言(平成22年9月議会一般質問)その後、わこうっちが誕生。

